



富田東小だより

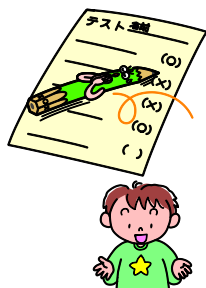
郡山市立富田東小学校
学校便り No.10
令和3年12月23日
文責：校長 齋藤和彦

「学校評価」(Google)・「教育相談」 ありがとうございました

「評価(通知票)の二期制(前期・後期)」に伴い、この中間時期の教育相談においていただきましてありがとうございました。

雪が舞う冷たい風の中の日もありました。。
薄暗くなった廊下で、教室を出る保護者の方が深々とお辞儀をしている姿を見ました。
『うちの子をよろしくお願いします』わが子の学校での笑顔を担任に託す..そんなお母さんの声が聞こえてくるようでした。

コロナ禍にあり..年度始めの学級懇談会や家庭訪問(教育相談)がままならない状況でありましたが、保護者の「先生、うちの子をよろしくお願いしますね」【この一言の契約】で..「任せてください！」責任とやる気スイッチがONになる教師、学校でありたい..と思っています。教育相談には、[後期]通知票



をお渡しするまでのお子さんの学習や生活の様子をお伝える目的があります。保護者の皆様とお子さんを見る目・育てる方向性をできるだけ同じくして、今後も指導にあたっていきます。

今年から Google 回答での「学校評価」へのご協力につきましても感謝申し上げます。

評価結果につきましては、2月に【別紙】にてお知らせいたします。保護者の皆様からいただきました今年度の教育活動への評価や貴重なご意見を来年度の本校教育の企画運営に生かし、富田東小の『太陽の子』を確かに育てる教育課程を創っていきます。

特に、年間の『太陽の子を育てる行事』の位置づけ、保護者の皆様にお子さんの学習や学校生活の様子をご覧いただく来校機会、また、教育相談の在り方..評価[通知票]等について..全職員で検討しているところです。

(『太陽の子の笑顔』を思いうかべながら。。)

2020「学習指導要領」改訂 学校での学習～「何が変わったか」

文部科学省が、学校教育(義務教育)で学習すべきこととして定めたもの=「学習指導要領」が2020年度から新しくなりました。

来年度はその3年目。「何が変わったか」

① 各学年の総授業時数が変わりました

◇ 4～6年	1015時間(+35時間)
3年	980時間(+35時間)
2年	910時間(+なし)
1年	850時間(+なし)

② 3年以上の授業時数増は、外国語の新設

- ◇ 5. 6年に外国語科が新設された
・「読む」「書く」活動が加わる
70時間(+35時間)
- ◇ 3. 4年に外国語活動が新設された
・主に「聞く」「話す」活動
35時間(+35時間)

③ ICT教育の推進「GIGAスクール構想」

- ◇ 国「GIGAスクール構想」がコロナ禍に伴って加速され、タブレット端末・情報ネットワーク活用等によるICT教育の推進が求められています。
- ◇ 「プログラミング教育」の新設 等

また、「主体的・対話的で深い学び」に迫る日々の授業転換も求められているところです。

当然..2020年度の前からもこれらに対応すべく準備を進めてきましたが、従来通りの学校行事等の位置づけや運営を検討し精選する必要に迫られている点も残っています。限られた日数・授業時数の中に..『富田東小：太陽の子を育てる教育課程』に位置づけるべきもののあり方を再度考えていく必要があるのです。

2022年がやってくる！

令和4年 よいお年を。



<学校生活の様子を掲載しています>
～子ども達の笑顔や活躍の姿です～
【富田東小ホームページ】検索ください

